

付録 事前確認事項

二重化設定をするには、下記の項目の設定作業が含まれます。設定作業を行う前に、すべての項目を確認しておいてください。

● 初期導入設定用ディスクの設定項目（9ページ参照）

設定項目	詳細設定項目		お客様記入欄
ネットワークインタフェースの設定 ①	ホスト名		
	内側ネットワーク	IPアドレス	
		ネットマスク	
	外側ネットワーク	IPアドレス	
		ネットマスク	
	ネットワークインタフェースの設定 ②	DMZ	IPアドレス
ネットマスク			
予備ネットワーク		IPアドレス	
		ネットマスク	
ルーティングの設定	デフォルトゲートウェイ	IPアドレス	
	静的ルーティング	IPアドレス	
		ネットマスク	
		ゲートウェイ	
ネームサーバ/NTPサーバの設定	ネームサーバ1	IPアドレス	
	ネームサーバ2	IPアドレス	
	NTPサーバ	IPアドレス	
リモートメンテナンス機能の設定	管理者のメールアドレス		
	メールゲートウェイ	IPアドレス	
	TRAP 送信先ホスト	IPアドレス	
Management Consoleの設定	ポート番号		
	管理者アカウント		
	パスワード		
	パスワード（確認用）		
SSHに関する設定	Secure Shell (SSH) を使用する		
	ポート番号		
	管理者アカウント		
	パスワード		
	パスワード（確認用）		

設定項目	詳細設定項目	お客様記入欄
管理クライアントの設定	接続元1 IPアドレス	
	接続元2 IPアドレス	
	接続元3 IPアドレス	
	接続元4 IPアドレス	
二重化のセットアップ	二重化構成で使用する	
ライセンスの設定	ライセンスキー1	
	ライセンスキー2	
	サポートキー1	
	サポートキー2	

● システムの基本設定の設定項目（運用系19ページ・待機系33ページ参照）

設定項目	お客様記入欄
ホスト名（FQDN）（必須項目）	
インタフェース（IPアドレス/ネットマスク/MTU値）（必須項目）	
ネームサーバ	
管理者メールアドレス（必須項目）	
メールゲートウェイ	
デフォルトゲートウェイ（必須項目）	
静的ルーティング（アドレス/ネットマスク/ゲートウェイ）	
トラップ送信先ホストのIPアドレス	
NTP時刻同期サーバ	
二重化機能（使用の有無）	

● 二重化の詳細設定（23ページ参照）

設定項目	説明	お客様記入欄
ハートビート送信間隔	ハートビートの送信間隔（秒）	
ハートビートタイムアウト時間	ハートビートタイムアウト時間が途絶えて相手側がダウンしたと認識するまでの時間(秒)	
相手サーバ起動待ち時間	起動時に相手側の起動時間を待ち合わせる時間（秒）	
内部通信用TCPポート番号	待機系と通信しあうためのTCPのポート番号	
内部通信用UDPポート番号	待機系と通信しあうためのUDPのポート番号	
サーバ1ホスト名	ドメイン名を除いた名前を指定	
サーバ2ホスト名		
サーバ1のインタコネクトアドレス	待機系を監視するためのアドレスとネットマスク	
サーバ2のインタコネクトアドレス		
仮想IPアドレス	サーバ間監視専用インタフェースを除く全インタフェースに仮想IPアドレスを設定してください。	
監視対象アドレス	監視対象として設定するIPアドレス（省略可）	
自動フェイルバック	自動フェイルバック機能の使用	